

## 【周南市地域学校協働活動推進員の設置について】

地域全体で未来を担う子ども達の成長を支え、地域を創生する「地域学校協働活動」を推進するため、平成29年3月に社会教育法 **(注1)** が改正され、教育委員会による地域住民等と学校との連携協力体制の整備や、地域住民等と学校との情報共有や助言等を行う「地域学校協働活動推進員」の委嘱に関する規定が整備されました。

「地域学校協働活動推進員」は、社会教育法第9条の7において、教育委員会の施策に協力して、地域と学校との情報共有や活動を行う地域住民等への助言を行うものです。

社会教育法の改正により、従来の地域学校協働本部や放課後子供教室等の活動において、地域住民等と学校との連絡調整を行う「地域コーディネーター」や、地域コーディネーター間の連絡調整等を行う「統括コーディネーター」を、新たに「地域学校協働活動推進員」として教育委員会が委嘱することが可能となり、法律に位置付けられた存在として、地域学校協働活動の推進に関わることができるようになりました。

この度の法改正の趣旨を踏まえ、円滑かつ効果的に地域学校協働活動が推進されるよう、既存のコーディネーターのうち、統括コーディネーターについて、「周南市地域学校協働活動推進員設置要綱」を定め、「統括的な地域学校協働活動推進員 **(注2)**」として委嘱します。

### **(注1)**

〈社会教育法 抜粋〉

第九条の七 教育委員会は、地域学校協働活動の円滑かつ効果的な実施を図るため、社会的信望があり、かつ、地域学校協働活動の推進に熱意と識見を有する者のうちから、地域学校協働活動推進員を委嘱することができる。

2 地域学校協働活動推進員は、地域学校協働活動に関する事項につき、教育委員会の施策に協力して、地域住民等と学校との間の情報の共有を図るとともに、地域学校協働活動を行う地域住民等に対する助言その他の援助を行う。

**(注2)** 社会教育法第9条の7に基づく地域学校協働活動推進員に含まれる。

## 《統括的な地域学校協働活動推進員の役割》

- ・地域コーディネーターのリーダー的存在として、コーディネーター間の連絡調整
- ・地域コーディネーターへの適切な助言・指導や事例紹介
- ・地域住民の地域学校協働活動の理解の促進
- ・地域コーディネーターの育成、人材の発掘・確保
- ・未実施地域において新たに取組を開始する際の助言や先行事例の提供 等

## 《統括的な地域学校協働活動推進員に望まれる資質・能力》

地域学校協働活動推進員に望まれる資質・能力に加え、

- ・これまでのコーディネーター等としての実績や経験
- ・次期学習指導要領が目指す「社会とのつながりや、各学校の特色づくり」や「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、社会の状況に幅広く関心を寄せていること等

## 《統括的な地域学校協働活動推進員の候補となり得る人材》

- ・地域コーディネーターとして長年活躍した人
- ・社会教育主事として活動した経験のある人
- ・校長や教職員の経験者で、地域学校協働活動の経験が豊富な人
- ・PTA関係者、PTA活動経験者で地域学校協働活動の経験が豊富な人
- ・地域学校協働活動に関する業務や調整の経験を有する人
- ・地域活性化やまちづくり関係の地域の団体のリーダー等

**【施行期日】** 平成31年4月1日（予定）

**【委嘱候補者】** 平成30年度統括コーディネーター

以上

## (旧) 現行

### 〇〇小学校地域コーディネーター

⇒ 小学校で活動する地域コーディネーター

### 〇〇中学校区統括コーディネーター

⇒ 中学校で活動する地域コーディネーター



社会教育法第9条の7第1項の規定に基づき、「周南市地域学校協働活動推進員設定要綱」を制定し、統括的な活動をする者を「統括的な地域学校協働活動推進員」として委嘱します。



## (新) 制定後

### 〇〇小学校地域コーディネーター

⇒ 小学校で活動する地域コーディネーター

### 〇〇中学校区地域学校協働活動推進員〔統括コーディネーター〕

⇒ 中学校で活動する地域コーディネーター

社会教育法でいう「地域学校協働活動推進員」とは、法第9条の7第1項の規定に基づき、教育委員会が委嘱した者が「地域学校協働活動推進員」です。

周南市は、山口県が標榜する「やまぐち型地域連携教育」の理念を踏まえ、中学校区を一まとまりの地域として繋いでいく統括コーディネーターを委嘱の対象とし、小学校で活動する地域コーディネーターは委嘱の対象としません。

周南市における「地域学校協働活動推進員」は、中学校で活動する地域コーディネーター（統括コーディネーター）とし、統括的な地域学校協働活動推進員として委嘱します。